

team

仙台三高だより

Vol. 10 令和6年2月1日発行

仙台市宮城野区鶴ヶ谷1-19 (問い合わせ先 総務部)
 電話 022(251)1246 / Fax 022(251)1247
 mail: sensan@od.myswan.ed.jp



いざ進め！ 栄光への架け橋 令和6年度大学入学共通テスト

1月13日(土)・14日(日) 東北大学川内北キャンパス試験場, 東北学院大学土樋キャンパス試験場, 他

能登半島地震から約2週間後に行われた今年の大学入学共通テスト。宮城県の会場ではトラブルなく日程が終了しました。リーディングがやや難化したものの、第59回生は力を発揮してきたようです。

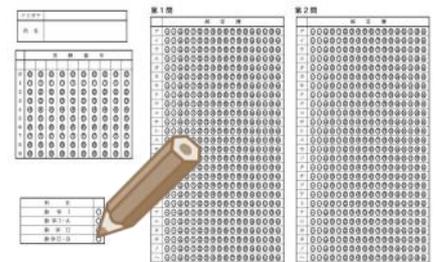


○柏三恵 進路部長の講評

導入4年目となった今年の大学入学共通テストは、ほぼ昨年並みの難易度となりました。共通テストには、協働して学ぶ授業を想定した会話形式の問題や、複数の資料やデータをもとに考える問題が出題されますが、本校ではそのような授業に日頃から取り組んでいるので、今年も全国平均を大きく上回りました。本校の自己採点結果は、文系の平均点が615.3点、理系が606.7点です。まずは、保護者や担任とよく相談して納得のいく出願をしてください。これから進路決定まで2ヶ月間の道のりです。諸君それぞれの目標達成へ向けて前進あるのみです。授業を中心にしっかりと個別試験対策を行い、私立大、中期、後期試験も含め最後まで頑張りましょう。

教科名	科目名	全国平均	三高生
国語	国語	115.7	137.6
	世界史B	63.0	78.3
地歴	日本史B	58.0	64.0
	地理B	68.4	69.9
公民	現代社会	57.4	-
	倫理	57.1	63.3
	政治・経済	46.0	54.7
数学	倫理政経	62.0	62.2
	数学ⅠA	54.4	62.6
	数学ⅡB	61.0	67.4
理科	物理基礎	30.9	26.0
	化学基礎	28.9	28.7
	生物基礎	32.7	39.1
	地学基礎	36.7	41.6
	物理	64.4	70.0
	化学	56.9	60.8
外国語	生物	55.7	66.6
	リーディング	53.3	65.2
	リスニング	68.5	77.3

※表中の全国平均は大学入試センター中間集計による



○3学年主任 北村武寛先生からの激励の言葉

59回生のみなさん、共通テストお疲れ様でした。これを読む頃には、志望校も決定し、「よし！やってやるぜ！」と勉強に集中している頃かと思います。ここからは、私大専願の生徒は、一足早い天王山を迎えるために速読即解力も含めて頑張してほしいですし、国公立大が第1希望の生徒は、私大入試をクリアしつつ、本丸の記述力を強固なものにするべくしゃかりき頑張してほしいと思います。先生たちも君たちの力になれるよう教材準備して頑張りたいと思いますので、チーム59回生で団結していきましょう！心から応援しております！！

3学年主任 北村武寛

自然科学専門部 全国総文祭最終選考会 4冠 達成!

12月26日(火)

12月26日(火)に全国総文祭代表最終選考会で発表をしてきました。その結果、4部門で来年度に実施される「ぎふ総文」へ出場することが決まりました。なお、自然科学部門で総文祭に出場することができるのは5部門のみです。

ポスター部門 タイトル：白金箔における水素と酸素の反応の研究

化学部門 タイトル：水酸化鉄(III)コロイドにおけるガラスの着色について

生物部門 タイトル：ミカツキモの有性生殖について

地学部門 タイトル：トリゴニアの表面構造から探る ～トリゴニアはどう生き抜いたのか～

○ポスター部門 大場誠也(大仙市立大曲中)

ぎふ総文ではポスター部門での発表になるので、ポスター発表の強みを活かした発表ができるように工夫していきたいです。

また、研究発表を通して、様々な方から私達とは違う視点での質問や研究に関してのご助言を頂きました。頂いたアドバイスをこれからの研究に活かし、より良い研究内容としてぎふ総文に挑みたいと思います。

○化学部門 濱島航宙(栗原南中)

生徒理科学研究発表会での発表にむけて自分たちの研究をわかりやすく、端的に伝えることを意識して発表練習に取り組みました。これを通して仲間と協力したり、自分たちの研究の再理解などをすることができました。ぎふ総文でもこの経験を活かし仲間とともに頑張りたいと思います。

○生物部門 木下倫那(加茂中)

私はミカツキモの有性生殖について1年生のときから研究を進めてきました。ぎふ総文2024での発表に向けて、実験を続け、さらに研究をすすめていきたいと思っています。大学の先生をはじめとする研究者の方々から助言をいただきながら、学術論文をたくさん読み、研究を進めて、ぎふ総文2024でよい発表ができるように8月まで頑張りたいです。

○地学部門 菊地兼太郎(宮床中)

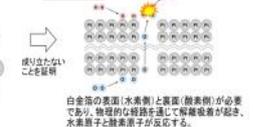
ぎふ総文で発表してきます。どんな面白い研究発表があるのか非常に楽しみです。最終選考会では何点か課題がみられたので、総文ではそれらの課題をクリアし、全国大会という大舞台に怖気づくことなく堂々と自分たちらしい発表をしたいと思っています。

研究の成果

今までの過程



今回の新発見

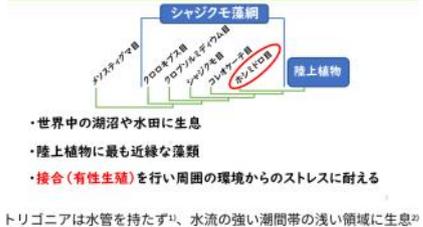


はじめに



水酸化鉄(III)コロイドの生成の生徒実験
実験後、ピーカー底面に着色する現象はよく知られている
原因は不明 汚れ??
原因を知りたい

背景① ミカツキモとは?



トリゴニアは水管を持たず、水流の強い潮間帯の浅い領域に生息



図の姿勢がトリゴニアの生息と餌の捕食に適していた可能性あり!
45°姿勢が突起物のあるトリゴニアにおいて最も妥当な姿勢である。

令和5年度 第2回先端科学講演会

1月16日(火)

材料工学研究の現在と将来について～これからの研究者像～という演題で、東北大学金属材料研究所の梅津理恵教授にご講演いただきました。材料工学、特に磁性材料について話題のナノテラスの活用方法を含めたお話をいただきました。ブラッグの条件式や混成軌道といった、今後、物理や化学で学習する内容もあり学習意欲が増すような講演でした。最後には、高校生活で何を大切にしたいかを教授と保護者という2つの立場から伝えていただきました。



2月の予定

- | | | | |
|--------|-------------------------------------|--------|--|
| 14日(水) | 1, 2年 学年末考査(～19日)
生徒個人写真撮影(～16日) | 29日(木) | 1, 2 授業・LHR
・3年生を送る会
・表彰式
・同窓会入会式 |
| 22日(木) | 社会人出前講座 | | |
- * 3月1日(金) 卒業式

